

# 体温記録表

氏名 \_\_\_\_\_

男・女 \_\_\_\_\_

年齢 \_\_\_\_\_

才 \_\_\_\_\_

カ月 \_\_\_\_\_

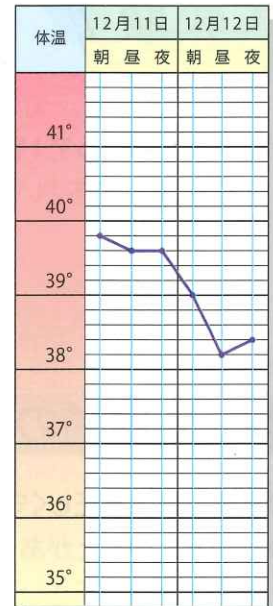
体温は病気の状態をあらわす大切な目安です。

- きょうから朝、昼、夜、1日3回欠かさず体温を測定し、例のように記入して下さい。
- 次回来院時には必ず持参して下さい。



(例)

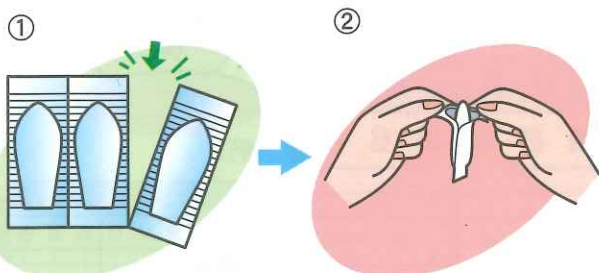
体温	月 日			月 日			月 日			月 日		
	朝	昼	夜	朝	昼	夜	朝	昼	夜	朝	昼	夜
41°												
40°												
39°												
38°												
37°												
36°												
35°												



# アンヒバ® 坐剤小児用50mg,100mg,200mgの 使い方

- この薬は肛門内に挿入して使用する坐剤です。
- この薬は直腸内の体温で溶け吸収され、効果をあらわします。
- 飲み込ませたり、口の中に入れてたりしないで下さい。

## 1 坐剤の取り出し方

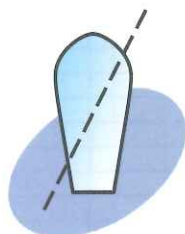


① ミシン目にそって1個分を切り離して下さい。

② プラスチックケースの上部の開口を左右に引っ張り、坐剤を取り出して下さい。

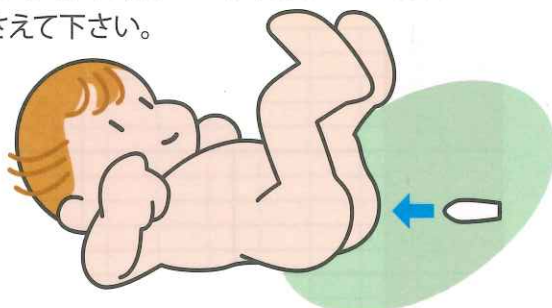
## 2 使用前の注意

- ① 医師の指示を正しく守って挿入して下さい。
- ② わからないことがあったら、医師、薬剤師にお問い合わせ下さい。
- ③ 1/2量を使用する時には図のように斜めに切ってご使用下さい。
- ④ できるだけ排便後に挿入して下さい。



## 3 坐剤の入れ方

お子様を図のように、あお向けに寝かせ両足を持ち上げ、坐剤の太い方から肛門内に深く入れた後、4~5秒間紙などで肛門を押さえて下さい。



坐剤の先を水などでぬらすと入れやすくなります。

## 4 その他の注意

- ① 直射日光を避け、涼しい所に保管して下さい。
- ② 小児の手の届かないところに保管して下さい。
- ③ 挿入後しばらくしてから肛門付近に油状のぬれが出る場合がありますが心配ありません。
- ④ この薬とジアゼパム坐剤を一緒に使う場合は、ジアゼパム坐剤投与後少なくとも30分以上間隔をあけて下さい。両坐剤を同時に使用した場合、ジアゼパムの初期の吸収が阻害される可能性があります。